資料7

令和８年度の取組方針について

令和８年2月１９日

福岡県地方協議会合同事務局

令和8年度の取組方針

令和7年度アンケート調査結果に基づく課題等

令和6年度実施したアンケート結果について、令和7年度周知を行った結果、拘束時間の短縮、運賃交渉の増加、書面交付の増加等の成果が見受けられた。
また、令和7年度のアンケート結果より、平均拘束時間の短縮の要因や荷待ち・荷役の状況について様々な課題、改善策が見受けられた。

1 【事業者による運行効率の見直し、荷主等の協力】

・運送事業者や荷主の理解による運行効率の改善により拘束時間は短くなっているが、附帯業務の軽減や荷待ち時間の改善を行っていく必要がある。

2 【荷主・倉庫事業者の協力】

・事業者単独では荷待ち・荷役の改善の対応が困難なため、予約システムの導入や時間指定の徹底など、荷主・倉庫側の協力が必要

・附帯業務については、契約時の交渉や書面化による役割分担や有償化、荷主側の人員増や運用改善が必要

3 【行政による法改正・周知】

・荷主・倉庫事業者向けの説明会や周知を行うことで理解度が向上する可能性がある。

令和８年度の取組方針【案】

引き続き、協議会委員・事務局・行政等の連携した周知体制により、本アンケート結果等を周知することで、トラック事業者、荷主企業が連携して行う物流の効率化・健全化に向けた取組の後押しを行う。

令和8年度の取組方針

国土交通省
九州運輸局

＜周知体制を踏まえたイメージ図＞

トラック事業者、荷主企業が連携して行う物流の効率化・健全化に向けた取組の後押しを行う。

改善策への後押し

改　善　策

トラック事業者

- ☐ 荷主との交渉。契約の見直し
- ☐ 高速・フェリーの活用
- ☐ 配車・運行コース・行程の見直し
- ☐ 人材確保・人員増員
- ☐ 運転時間の把握・管理（デジタコ管理）
- ☐ 時間指定の緩和依頼
- ☐ 荷役・附帯作業の見直し
- ☐ 運賃交渉（附帯業務・高速料金等）
- ☐ 契約の書面化

荷　主　等

- ☐ 受付システムの導入・時間帯分散
- ☐ 荷受け時間の拡大、出荷の平準化
- ☐ 施設・設備の増強（バース・処理能力）
- ☐ 作業人員の増強
- ☐ ドライバーとの役割分担
- ☐ 荷役の効率化・パレット化
- ☐ 附帯業務の廃止・有料化
- ☐ 書面化の徹底
- ☐ 運賃交渉（高速・フェリー料金）

行　政

- ☐ 法令の周知・徹底
- ☐ トラック・物流Gメンの荷主対策の強化
- ☐ 高速料金制度の改善の検討
- ☐ 共同配送・モーダルシフト等への支援

令和8年度の取組方針

国土交通省
九州運輸局

＜周知体制を踏まえたイメージ図＞

●情報提供

【委員】

・商工会議所連合会
・経営者協会
・事業者団体
例）トラック協会●支部
等

●調整の実施
●周知の実施

【事務局】

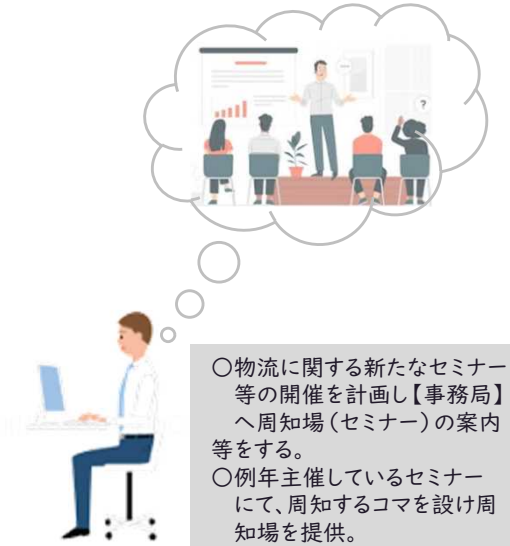
・福岡労働局
・福岡運輸支局
・福岡県トラック協会

●周知の実施

【行政等】

・九州運輸局
・九州経済産業局
・公正取引委員会
・九州農政局
等

Step（1）



○物流に関する新たなセミナー等の開催を計画し【事務局】へ周知場（セミナー）の案内等をする。
○例年主催しているセミナーにて、周知するコマを設け周知場を提供。

Step（2）

○【委員】から提供のあったセミナーについて
①自ら講師としてアンケート結果等の周知を実施
②行政機関等に講師依頼の調整を実施



Step（3）

○講師として、法令・取組内容等について周知を行う。

